

乳がん術後の乳房再建

乳腺外科：村上 郁 月曜日（第2・4週） 午前・午後，金曜日 午前・午後
 仙波 遼子 火曜日 午前・午後，木曜日 午前
 牛山 裕美子 木曜日 午前・午後
形成外科：内山 美津希 火・水・木曜日 午前

乳房再建とは

乳がんの手術（全切除術）で失った乳房を再び作り直す手術です。

乳房再建の方法

シリコンインプラントを用いる人工物再建と、自分の体の一部を用いる自家組織再建があります。

ティッシュエキスパンダー（皮膚拡張器）



乳房のふくらみを作るための準備を行います。エキスパンダーを筋肉の下に挿入します。

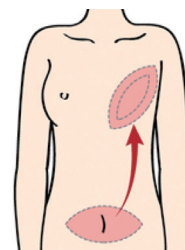
シリコンインプラント（人工乳房）



皮膚が十分に伸びた後に、ティッシュエキスパンダーと入れ替えます。

※当院では、BIA-ALCL（乳房インプラントを挿入された方に生じるリンパ腫）が発生する可能性が低い、アラガン社のスムーズタイプのエキスパンダーと乳房インプラント（保険適応）を使用しています。

自家組織再建



お腹や背中から採った自家組織（皮膚・脂肪・筋肉・血管）を移植します。

乳房再建の時期

一次再建	一次一期再建	乳がんの手術と同時に再建まで行う
	一次二期再建	乳がんの手術の後に1回の手術が必要
二次再建	二次一期再建	乳がんの手術の後、別の時期に再建を行う（自家組織再建など）
	二次二期再建	エキスパンダーを挿入した後、インプラントと入れ替える 乳がん手術後何年たっても再建できるが、再建の手術は2回必要

※基本的に当院でいずれの再建も可能ですが、穿通枝皮弁法による再建は行っておりません。

※それぞれの患者さんの病気(乳がん)の状態により、治療方針は異なります。主治医にご相談ください。

